

基本目標

震災からの復興と新たな時代を担う産業の創出による「新生ふくしま」の実現

主な成果指標

○双葉郡の商工会会員事業所の事業再開状況	平成 24 年 9 月 42.3%	→平成 32 年度 100%
○再生可能エネルギー関連産業の工場立地件数	平成 23 年 4 件	→平成 25～32 年累計 70 件以上
○医療機器生産額	平成 23 年 976 億円	→平成 32 年 1,750 億円以上
○工場立地件数	平成 23 年 52 件	→平成 25～32 年累計 700 件以上
○商業・サービス業の総生産額（付加価値額）	平成 21 年度 2 兆 948 億円	→平成 32 年度 2 兆 1,080 億円以上
○観光客入込数	平成 22 年 57,179 千人	→平成 32 年 63,000 千人以上
○新規高卒者の県内就職率	平成 23 年度 71.3%	→平成 32 年度 86%以上



柱 1

- 東日本大震災及び原子力災害からの復興**
- 施設等の復旧費用の補助などによる事業再開・継続支援
 - 緊急雇用創出事業の活用による雇用の確保
 - 新産業の創出とそれを支える人材の育成・確保
 - 中小企業の販路回復・拡大支援と商業の再生支援
 - 観光地・県産品の正確な情報発信と国際路線の再開・拡充
 - 観光キャンペーンの推進と教育旅行等の回復・推進

柱 2

- ふくしまの将来を支える成長産業の創出**
- 再生可能エネルギー関連産業の育成・集積
 - 医療関連産業の育成・集積
 - 輸送用機械・半導体関連産業の振興

柱 3

- ふくしまの地域資源を生かした産業の振興**
- 農商工連携による地域産業 6 次化の推進
 - 県産品のブランド力の向上
 - 地域を支える商業・サービス業・観光産業などの振興

柱 4

- ふくしまに活力を与える多様な交流の促進**
- 国内観光の推進
 - 国際観光・国際経済交流の推進
 - 福島空港を活用した広域的な交流の促進

柱 5

- 産業を支える「人と地域の輝き」づくり**
- 離職者や多様な人材への就労支援
 - 高度産業人材の育成
 - 持続可能なまちづくりの推進

県内経済の持続的な発展

基本姿勢

「連携」と「挑戦」による新たな価値の創造

〈内なる活力〉

- ◇地元中小企業・地場産業の発展
- ◇地域のニーズに合った産業人材の育成
- ◇地域固有の魅力・資源の磨き上げ
- ◇交通・物流基盤の活用

- 平成 22 年製造品出荷額等 5 兆 957 億円（東北 1 位）
- 平成 23 年医療機器生産金額 976 億円（全国 5 位）
- 平成 22 年延べ宿泊者数 約 9,999 千人（東北 1 位）

〈外からの活力〉

- ◇企業誘致の推進
- ◇アジアを中心とした需要の取り込み
- ◇観光誘客の促進
- ◇定住・二地域居住の推進

- ▼東日本大震災及び原子力災害による影響
- ▽商工業関連被害額（推計） 3,597 億円
- ▽22 年度製造業総生産額への影響（試算） 約 631 億円減少
- ▽23 年度県内主要観光 9 地点入込数 前年度比約 4 割（約 140 万人）減少

地域別構想

- 会津 風評払拭による地域の経済と雇用を支える観光産業の復興
- [会津] ICT、観光分野などの産業人材の育成
 - [南会津] 特産品の販路回復・拡大の推進

- 中通り 県内経済をけん引する成長産業の創出
- [県北] 医薬品等の研究開発の推進
 - [県中] 産総研を中心とした再生可能エネルギー関連産業の育成
 - [県南] 広域観光の推進

- 浜通り 東日本大震災及び原子力災害からの「地域産業の再生」
- [相双] 【避難指示地域】避難先での事業者の再開支援
 - 【避難指示地域以外】事業者の再開・継続支援
 - [いわき] 浮体式洋上風力発電の実証研究を契機とした再生可能エネルギー関連産業の育成